

ICTの進歩と社会経済のグローバル化の進展、環境問題の高まりなど、本県を取り巻く環境は急激に変化している。一方で、人々の規範意識や児童生徒の学力・体力の課題が指摘されている。

こうした状況にある今こそ、確かな学力を基礎に主体的に考え判断する力、豊かな感性や自分の存在を大切にしつつ人と協調し他を思いやる心、そして健康でたくましい体力、いわゆる知徳体がバランスよく調和し、それらを活かし、自立した一人の人間として社会の発展に貢献する総合的な力としての「人間力」の育成が求められている。

加えて、少子高齢化を伴う人口減少が見込まれる中、山形県の持続的発展を図るためには、地域を愛し、地域で活躍し、そして地域の未来を担う人材の育成が求められている。

基本目標

「人間力に溢れ、山形の未来を拓く人づくり」

めざす人間像

いのちをつなぐ人

自尊感情をはぐくみ、自分と同時に他者の生命や生き方を尊重する「いのちの教育」を5教振から継承。持続可能な活力ある社会の実現に向け、生命の縦糸を次世代につないでいく人。

まなび続ける人

まなび続けることを通して、常に知徳体を磨き、変化に対し、主体的に考え判断し、柔軟かつ的確に対応できる強さを身につけた、しなやかに生きぬく人。

広い視野と高い志を持つ人

広く国内外の動向に目を向ける広い視野を持ち、新しい価値へ挑戦する意欲と夢や希望を持って、自分らしい生き方を追求し続ける人。

地域とつながり続ける人

地域コミュニティの一員として、地域の絆を大切に、地域課題の解決に向けて、積極的に参画し続ける人。地域を愛し、様々な形で地域とつながり続ける人。

基本方針

施策の柱

基本方針Ⅰ
いのちを大切にし、
生命をつなぐ教育を推進する

基本方針Ⅱ
郷土に誇りを持ち、
地域とつながる心を育成する

基本方針Ⅲ
豊かな心と健やかな体を育成する

基本方針Ⅳ
確かな学力と時代の変化に
対応できる能力を育成する

基本方針Ⅴ
特別なニーズに
対応した教育を推進する

基本方針Ⅵ
魅力に溢れ、
安心・元気な学校づくりを推進する

基本方針Ⅶ
学校と地域とが
協働し支え合う仕組みを構築する

基本方針Ⅷ
活力あるコミュニティ形成に向け、
地域の教育力を高める

主要な施策

- 1 学校・家庭・地域における「いのちの教育」の推進
- 2 生命の継承の大切さに関する教育の推進
- 3 地域を知り、地域を愛する心をはぐくむ教育の推進
- 4 山形の宝の保存活用・継承
(伝統文化の保存・伝承、文化財の保存活用、指定文化財の拡大、埋蔵文化財の保護、県立博物館の在り方)
- 5 競技スポーツの推進
- 6 豊かな心の育成
(家庭教育、幼児教育、読書活動、芸術文化、体験活動・奉仕活動、道徳教育・人権教育、いじめ撲滅、生徒指導・教育相談)
- 7 健やかな体の育成(食育、健康教育、体力・運動能力の向上)
- 8 生涯スポーツの推進
- 9 社会を生きぬく基盤となる確かな学力の育成(個々の能力を最大限に伸ばす環境整備、確かな学力の育成)
- 10 社会の変化に対応し、実践的な資質・能力の育成
(コミュニケーション能力、グローバル化、ICT教育、環境教育)
- 11 高等教育機関や地域産業との連携強化等(高等教育機関や地域産業との連携強化、高等教育の充実)
- 12 夢の実現に向けた勤労観・職業観の育成
- 13 特別支援教育の充実
(特別支援教育の周知・啓発、就学前からの支援、学校における特別支援教育の充実、社会参加に向けた支援、教員の専門性)
- 14 信頼される学校づくりの推進(子どもと向き合う学校、優秀教員の確保、教員の育成、教職員の健康管理、体罰根絶)
- 15 安全安心な教育環境の確保(学校施設の整備、安全教育、安全管理)
- 16 時代の進展に対応した学校づくりの推進
(県立高校の将来の在り方、特色ある学校づくり、過小規模の小・中学校の在り方)
- 17 私立学校の振興
- 18 まなびのセーフティネットの整備
- 19 学校と地域との連携・協働の推進(児童生徒の地域への参画、協働体制の構築、学校と地域の協働の取組み)
- 20 社会全体で教育を支え、教育に取り組む気運の醸成
- 21 公民館等を拠点とした地域コミュニティの再構築
- 22 青少年の地域力の発揮(青少年ボランティア活動、青年リーダーの育成と青年による地域活動、社会教育施設の在り方)
- 23 成人(成人期・高齢期)の社会力の育成(成人の生涯学習、生涯学習推進体制、県立図書館の充実)